## （参考）事前相談票

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事前相談票  下記の項目について記入し、計画概要を示す図面等をご準備ください。 | | 審査側  記入欄 |
| 1. 相談者   氏名等 | 会社名：  担当者名：  連絡先： | □ |
| 1. 建築主   氏名 |  | □ |
| 1. 相談地   地名地番 |  | □ |
| 1. 処理施設   概要 | □一般廃棄物　□産業廃棄物  □その他（　　　　　　　　　） | □ |
| 廃棄物の種類：  処理能力：  （既設処理施設の処理能力：　　　　　　　　　　）  （既設処理施設の設置時期：　　　　　　　　　　） | □ |
| 廃棄物の種類：  処理能力：  （既設処理施設の処理能力：　　　　　　　　　　）  （既設処理施設の設置時期：　　　　　　　　　　） | □ |
| その他特記事項  （カタログや写真がある場合は提出してください。） | □ |
| 1. 廃棄物処理法   ※所管部署で確認してください。 | 第８条許可（一般廃棄物処理施設）　□要　□不要  第15条許可（産業廃棄物処理施設）□要　□不要 | □ |
| 現在の進捗状況について  （例）生活環境影響調査：○月実施予定  地元説明会　　　：○月実施予定 | □ |
| 過去の許可　□有　□無  ○○条 許可　○○年○○月○○日  ○○条 許可　○○年○○月○○日 | □ |
| 1. 都市計画法   ※所管部署で確認してください。 | 開発許可　□要　□不要 | □ |
| 現在の進捗状況について | □ |
| 過去の許可　□有　□無  ○○条 許可　○○年○○月○○日  ○○条 許可　○○年○○月○○日 | □ |
| 1. 工事種別 | □新築　□増築　□改築　□移転　□用途変更  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） | □ |
| 1. 都市計画   区域 | 都市計画区域　□内　□外 | □ |
| 1. 位置に係る基準 | □工業系の用途地域に位置している。  □工業専用　□工業　□準工業 | □ |
| □住居系および商業系の用途地域から100メートル以内の区域に位置しない。 | □ |
| □周辺の住居、病院、学校等の用に供されている建築物から100メートル以内の区域に位置しない。  ※適合しない場合は環境アセス計画書をもって協議してください。追加調査を指示することがあります。 | □ |
| □次に掲げる災害の発生するおそれの高い区域に位置しない。  □災害危険区域（建築基準法第39条第１項）  □地すべり防止区域（地すべり等防止法第３条第１項）  □急傾斜地崩壊危険区域（急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律第３条第１項）  □土砂災害特別警戒区域（土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律第９条第１項）  □浸水被害防止区域（特定都市河川浸水被害対策法第56条第１項） | □ |
| その他特記事項 | □ |
| 1. 道路に係る基準 | □計画施設の敷地と搬出入道路の関係は、次に掲げる要件を満たす。  □主要な搬出入道路は、施設稼働時において利用される車両の通行に配慮した幅員を確保し、周囲の交通環境を著しく阻害しないこと。  □主要な搬出入経路は、住宅地や通学路などに配慮し、周辺の生活環境に著しい影響を与えないこと。 | □ |
| その他特記事項 | □ |
| 1. 環境保全に係る基準 | □計画施設の敷地は、次に掲げる要件を満たす。  □計画施設の敷地は緑化に努め、周辺景観との調和に配慮すること。  □緑地帯や工作物の設置により、周辺環境の保全に努めること。  □風水害等の自然災害により、周辺地域へ影響がないように対策を講じること。 | □ |
| 水害リスク  浸水深：○○m（年超過確率1/1000） | □ |
| その他災害リスクのある区域（土砂災害警戒区域など）  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □なし | □ |
| その他特記事項 | □ |
| 1. 既存建築物の確認済証・検査済証の有無 | □ 既存建築物なし | □ |
| ○○棟（用途：　　　　　）  確認済証　□有　□無  （交付年月日：　　　　　　番号：　　　　　　　）  検査済証　□有　□無  （交付年月日：　　　　　　番号：　　　　　　　） | □ |
| ○○棟（用途：　　　　　）  確認済証　□有　□無  （交付年月日：　　　　　　番号：　　　　　　　）  検査済証　□有　□無  （交付年月日：　　　　　　番号：　　　　　　　） | □ |
| 1. その他 |  | □ |